

2019年3月5日

各 位

株式会社 第四銀行  
だいし経営コンサルティング 株式会社

### 能技 株式会社への「だいし創業支援ファンド」による出資について

株式会社 第四銀行（頭取：並木 富士雄）と、だいし経営コンサルティング 株式会社（社長：今泉 彰彦）は、共同で設立した「だいし創業支援ファンド」により、能技 株式会社（代表取締役：伊藤 正直）に出資いたしましたので、お知らせいたします。

能技 株式会社は、同社の代表が経営する有限会社 番屋農産で生産している米などの農産物を仕入れ、加工・販売しているほか、農業資材を販売する企業です。本ファンドで調達した資金は、集荷した農産物を保管する倉庫の空調設備や精米ラインの新設、運搬器具の購入費用に充てられます。

第四銀行グループでは、これからもコンサルティング機能の発揮により、創業者の皆さまをサポートし、新潟県の地方創生実現に貢献してまいります。

記

#### 1. 投資案件の概要

投資先名	能技 株式会社（代表取締役社長：伊藤 正直）
所在地	新潟県新潟市西蒲区番屋 375
出資額	5,000 千円
出資金使途	倉庫空調設備、精米ライン、運搬器具の購入・設置費用
企業概要	<ul style="list-style-type: none"><li>・農産物の加工・販売、農業資材の販売。</li><li>・“土壌からこだわり抜いた最高品質の米”を販売するというコンセプト。商品ラインナップは「オリジナルコシヒカリ（まぼろしのコシヒカリ）」「特別栽培米コシヒカリ」「笑みの絆」「こしいぶき」「華麗舞」「和みリゾート」など。</li><li>・新事業として、玄米コーヒー、玄米パスタ、玄米プロテイン、玄米スイーツなど米加工食品分野にも注力。</li></ul>

#### 2. 投資決定のポイント

当ファンドを運営するだいし経営コンサルティング 株式会社では、以下のポイントを中心に総合的に評価し、投資を決定いたしました。

- ・高齢化・後継者不足の悩みを抱えている月潟、潟東、味方地域の近隣農家から関連会社である有限会社 番屋農産が米生産を受託し、能技 株式会社が加工・販売することで、地域の農業を支える存在となっている。近隣農家からの信頼も厚く、今後も集荷量の拡大が見込める。
- ・新潟県産農産物の販路拡大や6次産業化による付加価値向上に積極的に取り組んでおり、地域貢献の姿勢も評価できる。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

第四銀行 コンサルティング推進部／高田 電話(025)229-8180  
だいし経営コンサルティング／諸橋 電話(025)226-7605